

山口県の中小企業

SMALL BUSINESS ASSOCIATIONS OF THE YAMAGUCHI PREF.

山口県中小企業団体中央会

11 2019
Nov
Vol.739



表紙写真：萩酒米みがき協同組合（酒造好適米「山田錦」収穫イベント）

- 組合TOPICS
- 中央会役員インタビュー ……理事 杉山 仁志 氏（萩阿武建設協同組合）
……………理事 城 英明 氏（山口県電気工事工業組合）
- 山口県の逸品 …………… 協同組合田布施地域交流館
- 組合Q&A
- 景況動向

事業継続力強化セミナーを開催

山口県中小企業団体中央会

7月16日から制度化された「事業継続力強化計画」の認定について、本会では9月11日、山口市「山口グランドホテル」にて「事業継続力強化計画セミナー」を開催しました。講師には合同会社ワライト代表社員 井本浩嗣氏（中小企業診断士）をお呼びして、この計画を策定する上でのポイントや注意点について具体的な事例を交えてお話をいただきました。この計画は近年の大規模な自然災害に対する事前対策(防災・減災対策)を促進するための制度です。当日は40名を超える方が参加され、熱心に学ばれていました。災害が少ない山口県とは言われるものの、事業者様の災害に対する認識が高まっていると思われました。
(連携支援第一課 松村)



「事業継続力強化計画」の認定制度とは

中小企業が策定した防災・減災の事前対策に関する計画を経済産業大臣が認定する制度です。認定を受けた中小企業は、税制優遇や金融支援、補助金の加点などの支援策が受けられると同時に、認定を受けることで取引先企業などからの信用力の向上が期待できます。

計画に記載する取組は、例えば、災害時における従業員の避難・被害状況把握、災害時における社内体制の設定などの初動

対策に加え、人員、設備、資金繰り、情報保全などで必要な対策の検討、従業員への訓練や計画の見直し等の実効性の確保などを計画に盛り込むこととなります。

事業継続力強化計画の申請には、単独の企業で作成・申請する「事業継続力強化計画」と、複数の企業及び組合が連携して計画・申請する「連携事業継続力強化計画」があります。「連携事業継続力強化計画」としては、以下のようなものが考えられます。

●組合等を通じた水平連携

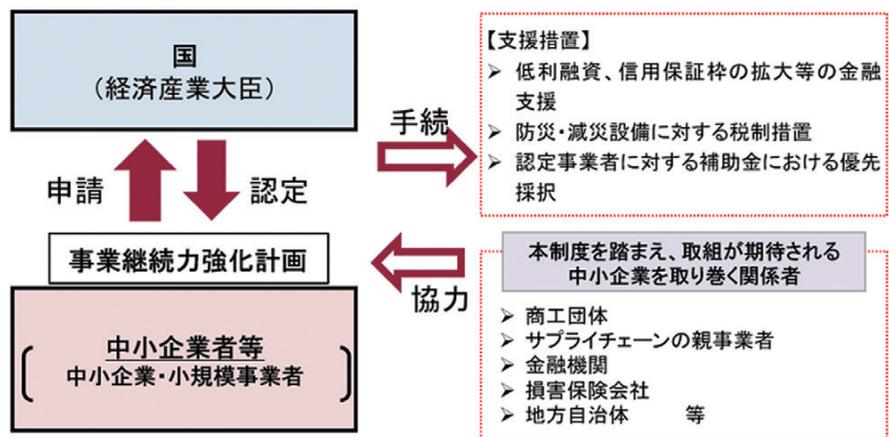
例) 遠隔地の組合間における自然災害に備えた連携体制を構築。被災時の応援や代替生産等を行うためのガイドラインを作成し、組合間の交流を実施。

●サプライチェーンにおける垂直連携

例) 親事業者と協力会で、平時から共同納入や金型保管などの協力をを行い、BCP策定を進めるとともに、代替生産先を検討。

●地域における面的連携

例) 大企業が実質的な核となり、工業団地内自治会に参加する大企業・中小企業が連携して、自然災害時を見据えた対応体制を検討。



消費税率引き上げに向けた研修会を開催

軽減税率制度の導入による影響が大きいと考えられる食品を取り扱う企業組合が、消費税率引き上げに伴う留意点についての研修会をそれぞれ開催しました。

税理士の倉員祥子氏を講師に、軽減税率制度の概要や、区分記載請求書や帳簿の記載方法など変更となる事務処理ルール、メニュー表や値札の表示の方法などについて学びました。

また、消費税増税の際に製造原価に与える影響についても説明があり、今の商品価格が適正なのか、値上げの必要があるのかなどを検討し、今までの事業の見直しも行いました。

(連携支援第一課 竹中)



企業組合来てえね紫福
企業組合河内グランマ
企業組合木間加工センター
企業組合むつみ・キッチンばあーば

女性創業セミナー「WITTY」開催

ライフスタイル協同組合

同組合が運営事務局を務める女性創業セミナー「WITTY」が今年で6年目を迎えました。同セミナーは、新規又は現在の事業の見直しや新規事業の展開を志す女性を対象に開催されている創業セミナーで、9月から



12月までの4ヶ月間、経営に関する基礎を体系的に学べる経営能力向上編と、実務に役立つ多彩なノウハウを楽しく学べるビジネス応用編の二本立てで様々な内容のセミナーを開催しています。セミナーの内容はもちろんのこと、事務局、講師、修了生が親身に寄り添い、丁寧なアドバイスがもらえるのも「WITTY」の強みです。

「WITTY」修了生の多くが県内外で活躍しており、今年を受講生にも期待されます。

(連携支援第一課 竹中)

組合教室2019を開催

山口県中小企業団体中央会

本会では、9月19日(木)の「組合会計」を皮切りに、「労働関係」、「組合運営・組合制度」の3テーマについて4会場で「組合教室2019」を開き、組合役職員ら延べ115名が出席しました。

講師の税理士法人いそべの小平税理士(組合会計)、社会保険労務士法人桑原事務所の桑原特定社会保険労務士(労働関係)、本会の松村指導員(組合運営・組合制度)から、中小企業組合の運営・管理や組合会計、組合制度・組合関係法令、労働関係法令などのポイントについてそれぞれ説明されました。

本教室は、全国中小企業団体中央会(中小企業庁後援)が実施する組合運営のエキスパート資格「中小企業組合士」の受験対策講習も兼ねており、受講者は講師の説明に熱心に耳を傾けていました。

(連携支援第二課 水野)



「山田錦」の収穫イベント開催

萩酒米みがき協同組合

当組合では組合員と消費者との交流活動を進めており、10月6日(日)に「おいしいお酒づくりプロジェクト」の一環として、酒造好適米「山田錦」を手植えた田んぼで収穫イベントが行われました。

当日は萩の地酒ファンの家族や組合員約70人が参加し、参加者には慣れない刈り取り作業でしたが、農業関係者の手助けにより楽しく稲刈りが行われました。

収穫した稲ははぜ掛けにし、その後精米したお米を使って萩の酒蔵で「みがき6(シックス)」を醸造し、記念販売されます。

(連携支援第一課 竹中)



譲渡譲受円滑化等についての研修会を開催

下関個人タクシー協同組合

10月7日(月)、本会の活性化支援事業を活用して個人タクシー業界にとって最大の課題である譲渡譲受等や運転上の危険回避等のポイントについて研修会を開催しました。当日は、山口運輸支局 遠北首席運輸企画専門官



より「譲渡譲受改正について」、県警察本部 北村交通企画課長補佐より「最近の交通事故情勢と高齢ドライバー事故防止対策について」、県自動車事故対策機構 宗像山口支所長より「安全、事故防止のポイント」の講話がありました。組合員の減少が進む中、譲渡・譲受に関する改正等について、参加者一同熱心に聞き入るとともに、実際の人身事故等の映像が流され、緊張感のある内容となりました。

(下関支所 山根)



日米「岸根(がんね)ぐり」産地交流会に参加

企業組合河内グランマ

10月18日(金)、日米「岸根ぐり」産地交流会が開催され、同組合から栗シフォンケーキと栗バターケーキが出品されました。

この交流会は、山口県農業協同組合岩国統括本部が、特産のやまぐちブランド「岸根ぐり」のPR・販売促進及び産地振興を目的として開催したもので、米軍岩国基地内在住者及び地元の消費者、流通・販売関係者を招いて、栗拾い体験や栗を使った料理やお菓子の試食、選果場の見学等を通じて交流を図りました。

鈴山理事長よりお菓子の説明を行い、試食をしてもらったところ、参加者から「おいしい」と大変好評でした。

(連携支援第二課 花田)



「山口市人材確保応援補助金」に認定される

山口県自動車車体整備協同組合
山口県流通センター卸事業協同組合

この度山口市では、人材確保に困る中小企業を支援するため、中小企業団体を切り口とした「山口市人材確保応援補助金」を創設されました。この補助金では、組合員企業の雇用課題の解決を図るため、中小企業団体が実施する教育や情報発信強化の取組が補助されます。

今回の公募で2組合が本会の支援の元、補助対象事業として認定を受けられました。それぞれの取組が、中小企業が複数集まる組合の強みである「波及効果の高い」取組になっています。本会としても、山口市の事業者の人材確保につながるよう、引き続き支援していきたいと考えております。（連携支援第一課 松村）

山口県自動車車体整備協同組合

課題	人材を確保し、安定した経営をするためには、長期的な経営計画及び管理が必要である。しかしながら、実際の経営現場では必ずしも賃上げや教育、労働環境の整備については計画的に実施されていない。
取組	経営計画立案や管理をする上で最も重要となるのは、客観的な数値に基づき実施することである。そこで組合では、その分野の専門家を招聘し、組合員企業の経営者を対象とした講習会で経営力を強化し、「人材を確保できる会社」づくりに取り組む。

山口県流通センター卸事業協同組合

課題	情報化が進み、求職者の求人情報収集手段がスマートフォン中心になった時代において、組合と組合員の情報発信がスマートフォンに対応できていない等のミスマッチが発生している。
取組	組合のホームページに組合員情報を集約できている点を活用し、求職者が求人情報を取得しやすいようにスマートフォン対応のホームページへリニューアルし、訪問時には組合や組合員の情報が手軽に理解できるように動画コンテンツ等の充実を図る。

業務に役立つExcelを学ぶ

山口県中小企業団体中央会

令和元年度組合等情報化推進研修（Excel講座）を県内2会場にて計4回開催しました。

初～中級コースでは、まずはセルに対しての基本的な操作（入力、修正、削除、移動、コピー）についてそれぞれ数種類の方法が紹介され、自分のやりやすい方法を学ぶことができました。続いて売上集計表を作成しながら達成率や構成率の計算式の入力方法、条件付き書式を使った見やすい表の作成方法を学びました。

中～上級コースでは、業務効率が上がる機能やウラ技テクニックが紹介されました。例えば売上集計の棒グラフ内に合計額だけを折れ線グラフで表示する方法や、自分以外の人にデータ入力を依頼する場合に便利なデータの入力制限及びエラーメッセージの表示方法などで、受講者からは「知らない操作方法もあり勉強になった、復習して業務に活かしたい」との声が聞かれました。（管理・企画課 平田）

ワンポイント紹介 ★Excelだけで画面のスクリーンショットをとる方法

①「挿入」タブ～②「スクリーンショットをとる」をクリック～③「画面の領域」をクリック～④ひとつ前に開いていた画面の好きな範囲を指定することで、エクセルにスクリーンショットが貼り付く（Word、PowerPointにも同機能があります）





中央会役員インタビュー



山口県中小企業団体中央会
理事 杉山 仁志 氏
(萩阿武建設業協同組合 理事長)

指月建設株式会社 代表取締役
一般社団法人山口県建設業協会萩支部 支部長

■組合について教えてください

当組合は、建設業者を対象として昭和38年に発足し、組合員の相互扶助の精神に基づき、組合員のために必要な共同事業や福利厚生に関する事業を行っています。

近年、建設産業を取り巻く環境は、技術者・技能者、若手入職者の減少など担い手不足の対策が喫緊の課題となっております。当組合事業所が将来に渡って建設業の担い手を確保するために長時間労働の是正、従業者の処遇改善等についての取り組みをしています。

■趣味や好きな言葉、座右の銘などを教えてください

趣味は、ゴルフと磯魚釣りです。ゴルフは季節の良い時期に月に数回楽しんでます。磯釣りは、釣り仲間と天気の良い日に萩近郊の日本海で磯釣りを楽しんでいます。長崎県五島列島まで足を延ばして釣り仲間との懇親も深めています。

座右の銘は、「至誠」です。誠心誠意をもって人に接し、物事に対処すればどんな難局であろうと事態は改善されると日々心掛けております。

〈組合概要〉

萩阿武建設協同組合

住 所 萩萩市大字江向548番地
TEL 0838-25-2526



山口県中小企業団体中央会
理事 城 英明 氏
(山口県電気工事工業組合 理事長)

城電気工業株式会社 代表取締役
全中国電気工事組合連合会 副会長
一般財団法人山口県消防設備協会 理事
田布施町商工会 建設工事部会長

■組合について教えてください

当組合は、「中小企業団体の組織に関する法律」に基づき設立された電気工事業では山口県で唯一の商工組合です。山口県で約260社、全国では約33,000社の仲間がいます。

組合では、組合員の技能向上のため中国5県で開催の技能競技大会への参加や安全講習会及び建設業労働災害防止協会と連携して工事現場の安全パトロールなども実施しています。

また、中国電力(株)の技能認定を受けることで引込線・計器工事も受託可能となり、業務の幅を広げることもできます。

さらに、組合のスケールメリットにより、安い掛け金で各種保険制度が利用できます。

■趣味や好きな言葉などを教えてください

趣味は下手ですがゴルフを楽しんでいます。取引先や色んな団体の方々との交流に繋がっています。練習が大嫌いでスコアは上達致しません。好きな言葉は「信頼」です。

様々な人との信頼、客先・取引先との信頼、一朝一夕には出来ませんが地道に努力をしています。

〈組合概要〉

山口県電気工事工業組合

住 所 山口市中央2丁目4番5号
TEL 083-921-0885

山口県の食に関わる組合をご紹介します

協同組合田布施地域交流館 熊毛郡
田布施町

古代源米おかき

協同組合田布施地域交流館は、人に優しく、美味しい栄養価の高い農産物を消費者に提供していくことをコンセプトに、地産地消・安心安全な地元農林水産物をメインに取り扱っています。生産者が手塩にかけて育てた野菜・果物・穀物を更に磨きをかけて、「たぶせ自慢」の加工商品としても販売しています。今回は、そんな協同組合田布施地域交流館の商品である「古代源米おかき」を紹介します。

◆古代源米おかき

田布施町には、古墳時代後期の遺跡が数多くあり、古代米が栽培されていたのではないかと推測されています。それにちなみ、町内の提携農家で古代米を生産し、田布施地域交流館で加工食品を開発・製造する「古代米復活プロジェクト」が推

進されています。古代米には植物性たんぱく質や食物繊維、ビタミン、ミネラル類が豊富に含まれていて、美容と健康にも良いとされています。

協同組合田布施地域交流館の古代源米おかきは、田布施町産100%の古代米ともち米を使用しており、赤米おかき（塩味）と黒米おかき（醤油味）の2種類があります。ザクザクとした食感が楽しいおいしいおかきです。「周南ものづくりブランド」認定品でもあります。直売所「田布施地域交流館」で販売していますので、ぜひご賞味ください。



組合名 協同組合田布施地域交流館
理事長 守田 英正
住所 熊毛郡田布施町中央南1-8
TEL 0820-51-0222

組合運営
Q&A

規約・規程の定義について

Q. 協同組合の運営上、諸規約諸規程を定めることが大切だと思うが、規約と規程との違いは何ですか？

A. 規約と規程はともに、組合の経営を合理的に推進するためのルールを示す事業の執行方法や機関の執行方法など実務上の手続き等を規定するもので、それぞれの明確な定義づけは困難ではありますが、従来の習慣並びに字義により区別すれば、それぞれ以下のとおりと考えます。

規約：組合の業務運営及び事務執行に関して、組合と組合員間を規律する自治規範をいい、定款と同様、総会または総代会において決められるべき性質をもったもの。

例) 選挙規約、委員会規約、共同購買事業規約等がある。

規程：組合の事務、会計その他内部的な事務遂行上に必要な関係を規律する内規的なものであって、その設定、変更及び廃止は主に理事会等で決められるべきもの。

例) 文書処理規程、服務規程、経理規程、給与規程等がある。

出典：組合質疑応答集（編集発行者 全国中小企業団体中央会）

組合運営にあたっての参考資料として販売しています。お求めは全国中央会まで。

月次景況調査結果

令和元年9月期

※DI値(前年同月比) = 増加・好転組合割合 - 減少・悪化組合割合

業種別の景況

9月の業種別景況の前月比DI値は14業種の内、好転が3業種、前年同等が7業種、悪化が4業種で、全体の景況感DI値も8月より悪化している。

一般機器、建設業では受注、売上ともに順調であった一方、食料品、卸売業、小売業では台風に伴う天候不良等により売上が減少したとの報告があった。

山口県の中小企業では、多くの業種で深刻な人手不足が続いている。また、消費増税前の駆け込み需要はあまり見られなかったが、増税による悪影響を懸念している。

	業 種	前年同月比	前月比
製 造 業	食 料 品	☔	↘
	織 維 工 業	☔	→
	木 材・木 製 品	☔	→
	印 刷	☔	→
	窯 業・土 石 製 品	☔	→
	一 般 機 器	☔	↗
	輸 送 機 器	☁	→
非 製 造 業	卸 売 業	☔	↘
	小 売 業	☔	↘
	商 店 街	☔	→
	サ ー ビ ス 業	☔	↘
	建 設 業	☁	↗
	運 輸 業	☁	↗
	そ の 他	☁	→

DI値

30以上	☀	-30以上-10未満	☔
10以上30未満	☁	-50以上-30未満	☔
-10以上10未満	☁	-50未満	☔



情報連絡員報告

令和元年9月期

地区・業種を代表する県内組合の役職員の方から、毎月、業界の景況動向等に関する情報を収集・分析し、行政・関係機関に情報提供しています。

また、中央会ホームページ (<http://axis.or.jp/>) の「月次景況調査」にも掲載していますのでご活用下さい。

製 造 業	食料品	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 増税に対する強い不安がある。キャッシュレスは組合員の年齢や規模で対応が異なっており、高齢の販売員が対応できるか懸念している。(パン・菓子製造業) ○ 台風17号の影響で客足が例年の半分以下に激減。萩ブランド魚種の水揚げが減少し、商材不足も業績低下の要因で、心配な状況。(水産食料品製造業)
	繊維工業	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 前年比で発注数量が激減。年内の受注が不安。(外衣・シャツ製造業 萩市) ○ 仕事は前年対比1割増しで、増産依頼あり。(外衣・シャツ製造業 山陽小野田市)
	木材・木製品	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 増税前の駆込み需要があったが、増税後が心配。(製材業・木製品製造業 岩国市) ○ 市公共施設の地域産材を3社共同で対応。(製材業・木製品製造業 下関市)
	印刷	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 増税による駆込み需要はそれほどなく、10月からの受注に資材の増税分を転嫁できないので苦しい展開となりそう。(印刷)
	窯業・土石製品	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 台風15号の被害状況には驚くばかり。1991年の台風19号である程度の対処法は叩き込まれているが、BCPの必要性を改めて感じた。(石工品製造業) ○ 増税前の駆込み需要が多少あり。増税後の消費落込みが懸念される。それをカバー出来るものと期待しキャッシュレス化を進めている。(陶磁器・同関連製品製造業)
	一般機器	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 9月は、周南コンビナート内の各石油・化学メーカーの定期補修時期になっているため組合員企業は関係が多く、受注量、売上高が多い月となった。(下松市) ○ 人手不足は深刻であり、外国人を含めた多様な採用形態を検討している。(周南市) ○ 業界の景況は、自動車関連が若干下向き。県内の設備関係は変わらず順調。東南アジア関係は相変わらず残業で追い込みをかけている。(防府市)
非 製 造 業	輸送機器	☁	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鉄道車両部門は輸出が一段落したが、他の案件もあり作業量が多い状況が続いている。半導体部門は高い作業量水準が継続している。産業プラント部門の作業量が少し減少気味ではあるが、全体的に作業量には恵まれている。
	卸売業	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 荷の動きが少ない。前月と同じ状態が続いている。(乾物卸売業) ○ 鮮魚、「ふく」とも台風で入荷が少ない。「養殖ふく」は高い。(生鮮・魚介卸売業)
	小売業	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 15日を過ぎて駆込みが増えた。売上は前年同月比で微増くらい。(化粧品小売業) ○ 連休と天候不順が多く、全体的に家電の売上は悪かった。(機械器具小売業) ○ 台風シーズンで防災に時間と経費をかける必要があった。増税の対応は、レジ導入は促進されず、キャッシュレス対応が僅かに進められた程度である。地域振興のプレミアム付き商品券の推進も大幅に遅れている。(各種商品小売業 岩国市) ○ 9月末に急遽退店があり、10月以降はかなり厳しい。(各種商品小売業 長門市)
	商店街	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 駆込み需要はあまり見えない。10月からの消費者の動向が気になる。(宇部市) ○ 組合員は、売上は良くないが、増税の関係で売上がより一層下がり、これでまた通行人が減るのではないかと嘆いている。(萩市)
	サービス業	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 駆込みのカットがあるかと思っただが、あまり変化はなかった。9月初めは多少良好であった。(美容業) ○ 売上高は増加。9月中旬が涼しかったことから気温の変化によるものとみられる。駆込み需要とみられる売上アップには地域差がある。(普通洗濯業) ○ JR券の駆込み需要があった模様。前年同月比132%であった。(旅行業) ○ 台風のキャンセルも今年は少なく全体的に好調だが、人手不足が課題。(旅館業)
	建設業	☁	<ul style="list-style-type: none"> ○ 春先からの工事量の減少が回復しつつある。技能者数の減少のため、少しの工事量の増加でも技能者不足感が強い。(左官業) ○ 人員不足は深刻で、ベテランの作業員不足のため、同時に複数の仕事をこなせなくなっている。順調に発注があるが、地区、他地区の管工業者、一般土木関連業者等が入札に参加できるため、過当競争となり低廉化が進んでいる。(管工事業)
	運輸業	☁	<ul style="list-style-type: none"> ○ 9月末にかけて輸送量は増加したものの、車両不足で実績があまり上らず。ドライバー不足は相変わらずで解決の望みは薄い。(一般貨物自動車運送業 下松市) ○ 9月の輸送売上高は、前年同月比で若干の伸びだが、下期は下降基調の見通し。自動車関連は全体的に落ち込む様子。(一般貨物自動車運送業 防府市) ○ タクシーチケットの取扱い金額は4月までは順調であったが、5月から大幅な減少が続いている。タクシー乗務員は慢性的に不足している。基本料金が増税分の10円増額になるが、運賃メーターの変更や納税額も増加するので、乗務員の待遇改善や事業者の経営改善に結びつきそうにはない。(一般旅客自動車運送業)
	その他	☁	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新規の技能実習申請手続きも忙しくなり、実習開始以降の定期訪問指導の件数も増えてきている。(介護事業)

「自由民主党山口県連政策聴問会」にて要望書を提出

山口県中小企業団体中央会

10月16日(水)、山口市「ホテルかめ福」で自由民主党山口県支部連合会の「政策聴問会」が開催され、本会より要望書を提出し、寺田専務理事が意見を申し述べました。

要望項目は、「中央会予算の確保・充実」、「企業組合に対する支援の拡充・強化」、「ものづくり補助金の継続」、「移動中央会における個別要望の実現」など全9項目です。

特に、このうち、9月上旬に県内5会場で開催した「移動中央会」で会員の皆様からいただいたご意見については、「移動中央会における個別要望の実現」として取りまとめ、「軽油引取税の即刻廃止・軽減」、「地域社会における外国人受入れ対策の推進」、「商店街空き店舗・空き地対策の推進」、「コンクリート舗装の施工箇所及び施工延長の拡大」、「山陰道（俵山豊田道路）の整備促進」など26点について、重点要望を行いました。

本会では引き続き、国等に対する要望についても、その実現に向け、全国中央会等を通じ働きかけていくこととしています。



今回は、一般社団法人山口県情報産業協会の「スマートツール導入サポーター派遣制度」をご紹介します。この制度は、「人手不足、業務効率化・省力化」の対策について、ITに精通した専門家から無料でアドバイスをいただけるというものです。近年の技術では「伝票の二重入力が不要になる」「FAXの送信・受信・確認・データ化

業務をなくせる」「契約書・見積書・請求書を紙で作らなくてよくなる※印紙も不要」等が可能となっており、これらの1つでも実現するだけで事務関係の業務が大幅に削減でき、生産性の向上に繋がります。働き方改革で業務量が減っていないのに労働時間の制限が厳しくなっている今こそ、IT技術を活用されてください。

なお、専門家は実際に業務担当者とお話しして、業務の流れを見てその事業者毎に最適なアドバイスをするとのことなので、一度お話だけでも聞かれたらと思います。お問い合わせは、一般社団法人山口県情報産業協会 (Tel:083-928-1221) まで。

退職金の準備を中小機構がお手伝いします

安心 安全 国がつくった

小規模企業共済

こんな悩みにお応えします

年金だけでは不十分で、不安がある

自分で積み増しするには、どんなものがあるの？

制度の特長

1 経営者のための退職金制度

小規模企業の個人事業主（共同経営者を含む）または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。

2 掛金は全額所得控除

掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。

3 受取時も税制メリット

共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

他にもこんな特徴があります。

契約者貸付けの利用が可能

契約者（一定の資格者）の方は、緊急時や災害時などに事業資金等の貸付けが受けられます。

共済金の受給権は差押禁止

共済金・解約手当金の受給権は、国税等滞納の差押え以外は差押禁止債権として保護されます。

※詳しくは、ホームページまたはパンフレットをご覧ください

独立行政法人 中小企業基盤整備機構

TEL:050-5541-7171 (共済相談室)

小規模共済

検索



平成31年度空き店舗活用創業促進事業

あなたの創業を応援します！！



店舗活用創業応援センター

行政や商工会議所などの支援機関と連携し、創業までサポートします！

事業計画の策定

最適な物件

など

まずは、お気軽にご相談ください

お問い合わせ

山口県商店街振興組合連合会

店舗活用創業応援センター

TEL 083-922-2606

山口県中小企業団体中央会

トップセミナー

組合等の代表者向けのセミナーを開催します！

起死回生一時代を生きぬく経営力

企業を存続していくためには、経営者の判断力が重要です。ただ生き残りを図るだけでは、衰退していただくだけで成長はありません。必要なのは、企業を再成長に導く力です。

今、企業・経営者が取るべき選択とは？その問いに対し、銀行員時代に多くの企業再生を目にし、現在は作家として活躍され、テレビ番組にも数多く出演されている江上氏に語っていただきます。

【日 時】 令和元年12月13日(金) 15:00～18:30

セミナー 15:00～16:30 無料

交流会 17:00～18:30

おひとり5,000円(税込)

同時開催 ものづくり補助金成果事例展示

講師

作家

えがみ

江上

ごう

剛



【会 場】 山口グランドホテル
 山口市小郡黄金町1-1
 TEL: 083-972-7777

【お問合せ先】

山口県中小企業団体中央会

TEL: 083-922-2606

URL <http://axis.or.jp>

講師プロフィール

77年早稲田大学政治経済学部政治学科卒業後、旧第一勧業銀行(現みずほ銀行)入行。梅田・芝支店の後、本部企画、人事関係(総括部、業務企画部、人事部、広報部、行内業務監査室)を経て、高田馬場、築地各支店長を務める。03年3月に退行。97年「第一勧銀総会屋事件」に遭遇し、広報部次長として混乱收拾に尽力。その後のコンプライアンス体制に大きな役割を果たす。銀行員としての傍ら、02年「非情銀行」で小説家デビュー。03年退行後、作家として本格的に活動。経済小説の枠にとらわれない新しい金融エンタテインメントを描いている。サラリーマンの悲哀を描いた「失格社員」や大倉喜八郎の生涯を描いた「怪物商人」などの評伝小説はベストセラーに。近著は『二人のカリスマ(上・下)』(日経BP社)。原作ドラマに『庶務行員多加賀主水』シリーズ(テレビ朝日ドラマスペシャル主演:高橋克典)などがある。

カガヤキ
2019
Nov
ビット



山口県美容業生活衛生同業組合
橋本 潤子さん 深野 さおりさん

同組合は、県内の美容業を営む事業者を組合員とし、サロンの経営に資するアドバイスや各種セミナー等の情報、組合員間の交流の場を提供されています。

事務局の橋本さんと深野さんは、それぞれ業務全般と総務、会計を担当。理事長はじめ役員からも厚い信頼を得ておられます。

橋本さんの趣味は「スイーツとパンが大好きなので、気になるお店と新たな味との出会いを楽しんでいます」、深野さんの趣味は「子どもと色々なところに遊びに行くことです」と伺いました。

美容業は、生活文化の向上にとってなくてはならない産業であり、今後とも美容の業務を守るために積極的に活動していきたいとお話されました。

※深野さんが持っているマークは、このたび刷新した愛称「B' brain (ビブレイン)」のロゴマークです。

☆山口県美容業生活衛生同業組合

理事長 佐竹 章宏

〒754-0002 山口市小郡下郷2314番地の1 ☎083-973-0816

編集後記

今月号も愛読ありがとうございます。10月に当会でExcel研修会を開催しました。私は元々Excelをあまり使いこなせておらず、簡単な機能しか使っていなかったのですが、知れば知るほど便利なソフトウェアだと実感しました。例えば、VLOOKUP関数というものがあります。これは、指定した範囲の中から検索条件に一致したデータを検索し、取り出してくれる関数です。商品コードを入力しただけでその商品の単価や商品名を表示させることができるなど、いろいろなシーンで活用することができます。Excelを使いこなして業務効率UPさせたいものですね。(連携支援第一課 竹中)

山口県中小企業団体中央会

〒753-0074 山口市中央4丁目5番16号 山口県商工会館6階

☎ 083-922-2606 Fax 083-925-1860

HP <http://axis.or.jp/>

印刷製本 株式会社 桜プリント社